

国際交流員ソンヤン通信

Xin chào
シンチャオ!
(ベトナム語で「こんにちは」)

ベトナムの旧正月「テト」

問合先 自治振興課 (☎429-9174)

ベトナムにとって、テト（旧正月）は1年で最も大切で、最も意味のある祝祭です。その中心にあるのは「家族が集まること」です。どこに住んでいても、この時期だけはみんなが仕事の予定を調整して、家族と一緒に新年を迎えるために帰省します。今年の旧暦の1月1日（日本では2月17日(火)）のテト（旧正月）を紹介します。

ベトナムのテトは旧暦で数えられ、主に3つの部分に分かれています。まずは大晦日、次に元日・2日・3日の三が日、最後に「春の7日間」と呼ばれる期間です。毎年、休日はおよそ10日ほどで、通常は旧暦の12月28日～1月6日までとなります。テトの準備として、ベトナムの人々は家をきれいに掃除し、春の花で飾ります。

北部では桃の花、南部では梅の花、それ以外にもキク、ポインセチア、金柑など、色鮮やかな植物がよく使われます。また、春の花市を歩いて雰囲気を楽しんだり、テト料理を手作りするための特別な食材を買ったりもします。大晦日の夜には、家族でバインチュンやバンテット（どちらも餅米の中に豚肉や緑豆を入れ、バナナの葉で包んで煮る伝統的な料理で、香りが良く、外側は少し緑がかった色になります）を作ります。家族みんなで語り合いながら夜通し煮込み、新しい年の到来を静かに待ちます。

テト期間中、人々は寺へ初詣に行き福をいただいたり、祖先のお墓参りをします。子どもたちはお年玉をもらい、大人たちは一年の幸せを祈って言葉を交わします。親戚訪問もこの時期の大切な習慣です。

三が日が終わると、家族そろって春のお出かけや旅行に行くことも多いです。テトには家族との大切な思い出がたくさんあるので、ベトナムの人にとってテトはいつも特別で、何よりも大切な存在です。



テトは家族と過ごす時間

▶ バインチュン



今月のベトナム語

- Gia đình (ザ・ディン)：家族
- Lì xì (リシー)：お年玉
- Hạnh phúc (ハイン・フック)：幸せ



◀ 国際交流員のソンヤン

【事例】

国内の大手家電メーカーのロゴが掲載されたポータブルファンヒーターをSNS広告で見つけた。2台購入すると値引きされるとのことだったので、2台（約8千円）注文し、代引き配達で受け取った。広告では「すぐに温まる」と書かれていたが、全く温まらない。大手家電メーカーに問い合わせたところ、「当社では同種のポータブルファンヒーターを製造しておらず、同様の苦情がたくさん寄せられている」とのことだった。販売サイトに返品を希望する旨を申し出たが返答はない。返金してほしい。（60歳代）

【ひとことアドバイス】

● 注文前に、販売サイトの住所や連絡先などが記載されている

消費生活センターだより

見守りリード
相談受付 午前9時～午後4時30分
相談はお早めにセンターへ!!
南海線「泉佐野」駅前 ☎469-2240

広告と異なる商品が届く ネット通販に注意

か、また記載された住所に所在しているかを確認しましょう。

- 相場よりも極端に安いなど、お得感が強調されている場合は要注意です。

- メーカーやブランドの公式サイトでその商品が実際に販売されているか、偽物に関する注意喚起が掲載されていないかを確認し、少しでも怪しいと思ったら注文はやめましょう。

- 代引き配達の場合、後で注文した商品と違うと分かっても宅配事業者から返金や補償を求めることは困難です。代引き配達だからといって安心せず、仕組みや特徴を理解したうえで利用しましょう。



▲イラスト：黒崎 玄

参考…(独) 国民生活センター
「見守り新鮮情報第527号」

困った時は、消費生活センターにご相談ください。